

福田首相 衆院が選出



〒030-0180
青森市第二問屋町3丁目1番99号
東奥日報社
電話 017-739-1111
(C)東奥日報社 2007

インターネット
号外

購読の
お問い合わせは
東奥日報社読者局
017-739-1500
24時間受付

新内閣、今夜誕生

自民党の福田康夫総裁(71)は二十五日午後、衆院本会議の首相指名選挙で第九十一代、五十八人目の首相に選出された。参院は本会議で第一党となった民主党の小沢一郎代表を指名。憲法の規定に基づき両院協議会を経て、福田氏の正式指名となる。同日夜に自民、公明両党連立の福田内閣が誕生する。

福田内閣は、十一月一日に期限を迎えるインド洋での海上自衛隊の給油活動の継続が当面、最大の課題。福田氏は活動継続に向け、テロ対策特別措置法に代わる新法案を今国会に提出する方針だ。福田氏は民主党との話し合いを重視する考えだが、民主党は早期に衆院解散・総選挙に追い込もうと攻勢を強めており、政局緊迫の場面も予想される。

も急務。年金財源確保のための消費税を含む税制改正も焦点となる。外交では北朝鮮の核、拉致問題の進展を図ることが求められるほか、来年の主要国首脳会議(北海道洞爺湖サミット)のテーマとなる地球温暖化対策も重要課題。福田氏は首相選出後、組閣作業に着手、皇居での首相任命式、閣僚認証式を経て、新内閣が正式発足する。



衆院本会議の開会前、自分の氏名標を立てる自民党の福田総裁。25日午後0時58分